

令和3年度 第2回 横浜市白幡公園こどもログハウス指定管理者選定委員会	
日 時	令和3年8月16日(月)10時00分から11時00分まで
開 催 場 所	鶴見区役所 6階8号会議室
出 席 者	峯尾委員長、金子委員、澤野委員、清水委員、望月委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	公開(傍聴者なし)
議 題	横浜市白幡公園こどもログハウスの指定管理者の候補者の選定について (応募団体によるプレゼンテーション、質疑応答、審査、採点)
決 定 事 項	横浜市白幡公園こどもログハウスの指定管理者の候補者として「特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会」を選定した。
議 事	<p>1 定足数及び会議の公開の確認 5名が出席しており委員会が成立しており傍聴者がいない旨、事務局から報告。</p> <p>2 応募状況の確認 応募者説明会・見学会への参加状況及び、応募状況について事務局から報告。 また、応募団体が暴力団またはその構成員の統制下にある団体でないこと、市税の納付が確かに行われていることについて確認済みの旨、事務局から報告。</p> <p>3 委員会のスケジュールについて説明 資料「タイムスケジュール」に基づき、事務局から説明。</p> <p>4 白幡公園こどもログハウスの指定管理者の候補者の選定について (1) 応募団体(特定非営利活動鶴見区民地域活動協会)によるプレゼンテーション (2) 質疑応答 (委員) 応募団体の令和2年度決算について、事務経費の支出が予算より1千万円ほど多いがなぜか。 (団体) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る施設の休館の関係で、スタッフの休業補償を行ったため。休業補償は人件費ではなく事務経費から支出している。 (委員) 応募団体の損益計算書について、2年前と3年前には損失の方が多かったが、昨年は剰余金が多くなった理由について伺いたい。 (団体) 昨年は新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る施設の休館により、一部の経費に執行残があったため。 (委員) 通常2~3名体制ながらとてもきめ細かく運営してもらっているが、施設内でけが人等があった場合や外部から不審者が入ってきた場合の対応方法について、どのように備えているかを伺いたい。 (団体) 現在全員が女性スタッフであり、不審者や地震については心配している。現状でやれることを精一杯やろうということで、毎年スタッフ間の研修・</p>

	<p>訓練や子ども達を交えた訓練を行っている。また、不審者対策として笛と携帯電話を常に所持するようしており、試行錯誤しながら防犯体制を整えようとしている。</p> <p>(委員) 防犯カメラは設置されているのか。</p> <p>(団体) 施設の入り口に設置している。また、来館者が来ればすぐにスタッフが入口に行くようになっている。</p> <p>(委員) 施設周辺の広場等に防犯カメラは設置されているのか。</p> <p>(団体) 広場は土木事務所の所管になるが、防犯カメラは設置されていない。</p> <p>(委員) 防犯カメラの設置について土木事務所と協議を行ったことはあるか。</p> <p>(団体) 協議を行ったことはない。</p> <p>(委員) 前回の選定時の提案内容について、2つの提案内容が未実施だったが、その理由を伺いたい。</p> <p>(団体) 「子ども向けアニメの定期的な放映」については、内部で検討した結果ログハウス本来の楽しみ方ではないのではという話になり実施を見送った。「子育て団体主催による事業企画支援」については実施していないが、子育て団体とは他の形で連携をとっている。</p> <p>(委員) 第三者評価の中で評価機関から、運営協議会に保育園の代表者へ参加を呼び掛けるよう提案があったが、検討はされたか。</p> <p>(団体) 現在は、近隣保育園の園長2名に入っている。</p> <p>(委員) 鶴見駅東口周辺の住民にまで存在が伝わっていない。鶴見区内に1つしかない施設なので、もう少し周知してほしい。また、災害に伴う崖崩れ等が心配なので、防災対策についても検討を行ってほしい。</p> <p>(団体) 承知した。</p> <p>(3) 団体の財務状況について 「特定非営利活動法人鶴見区民地域活動協会」について、財務状況が健全である旨、清水委員から報告。</p> <p>(4) 審査結果 「特定非営利活動鶴見区民地域活動協会」が合計得点で405点/450点を獲得した。最低基準点(270点)を満たしているため、同団体を指定管理者の候補者として選定する。</p>
資 料	タイムスケジュール